



# 福島イノベ構想 参画促進セミナー inいわき

参加  
無料

福島県では、東日本大震災及び原子力災害によって失われた浜通り地域等の産業を回復するため、浜通り地域等において、産業集積や人材育成、交流人口の拡大、情報発信、生活環境の整備など多岐にわたる基盤整備に取り組んでいます。

イノベ構想の取組を更に加速していくにあたって、イノベ構想に対する理解醸成及び地元企業の参入促進を着実に推進し、浜通り地域だけではなく、**県内全域への効果波及を加速させていくことを目的としたセミナー**を開催いたします。

＼ 貴社の新たな取り組みをイノベ構想の各種支援制度が応援できる可能性があります! /

日時 令和6年 **1月19日** (金) **14:00~16:00**

会場 **いわき産業創造館  
6階 セミナー室**  
(〒970-8026 福島県いわき市平字田町120)

- 対象
- ・イノベ構想に関心のある企業
  - ・イノベ関連事業に取り組む企業
  - ・イノベ関連企業とのネットワークを作りたい企業
  - ・行政機関、支援機関関係者等

会場定員  
**50名**程度  
会場参加  
オンライン参加  
併催

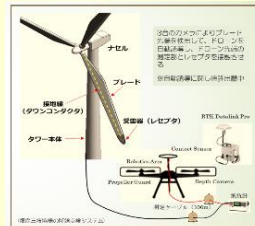
14:00  
開会あいさつ  
イノベ構想説明

(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構  
専務理事 戸田 光昭

14:40  
事例発表①

株式会社東日本計算センター  
取締役フェロー R&Dセンター長 中野 修三 様  
テーマ：国家プロジェクト『福島イノベ構想』への参画と事業化へ

東日本大震災後浜通りの復興に寄与すべく、『福島イノベ構想』の廃炉、ロボット・ドローン分野を中心に実用化補助金を活用しながら様々なシステム開発に取り組み、現在は風力発電点検ドローンの事業化に向けて実証実験を進めています。



15:20  
事例発表②

株式会社ダイモン  
取締役COO 三宅 創太 様  
テーマ：宇宙産業の創出に向けた浜通りの挑戦

ダイモンが開発した月面探査車「Y A O K I」は、月面開発の最前線で活躍するロボットです。2050年には300兆円規模に拡大されると言われる宇宙産業において浜通りが持つポテンシャルを見出し、事業創出に向けた活動をしています。



参加申し込み方法：**1月18日(木)15:00までに**  
右記2次元コード、機構HPからお申込みください。

▼お申込みはこちら！



問い合わせ先：公益財団法人福島イノベーション・コースト構想推進機構  
産業集積部 産業連携支援課 <https://www.fipo.or.jp/>  
TEL: 024-581-6890 FAX: 024-581-6898 MAIL: [sangyo-renkei@fipo.or.jp](mailto:sangyo-renkei@fipo.or.jp)  
担当 伊藤、松井

※参加申し込みの際頂きました個人情報は、本セミナーに関するものにのみ使用します。※本プログラムは予告なく変更になる場合があります。

主催：福島県 後援：(公社)いわき産学官ネットワーク協会  
事務局：(公財)福島イノベーション・コースト構想推進機構